

BERCニュース

唯一の経営倫理・CSR専門紙

「今こそ優れた経営倫理を」

BERC 第9回理事会 鳥原理事長があいさつ

一般社団法人経営倫理実践研究センター(BERC)の第9回理事会が9月16日開かれ、平成23年度上期の活動状況と下期の計画などが報告、承認された。理事会の冒頭、鳥原光憲理事長より「東日本大震災で大きな被害を受けたが、支援に向かった企業・社員の頑張りには敬意を表する。復興はまだ道半ばであるが、いまこそ優れた経営倫理・企業理念を生かす機会であり、BERCの役割はますます大きいものと考え、会員の皆様に期待いたします」と挨拶した。

企画、運営、広報3委員会も開催

議事は①BERCの 予想②BERC活動の レンジ150計画)で ジョンの策定方針など 上期活動報告と下期の 輪を広げる運動(チャ の会員拡大③中期ビ について報告があった。

BERCインタビュー



この人に聞く

—東京メトロの副社長に就任して3カ月に なりますか。—

以前は東京都住宅供給公社にいたのですが、事業エリアが東京に限られ、安全と、地域との関係づくりが大切、という点で東京メトロと同じです。

こうだ・しよついち

明治大学法学部卒。1966年東京都入都、2005年都出納長、2007年東京都住宅供給公社理事長、2011年6月から現職、総務部、広報部、財務部、管財部、情報システム部及び日比谷線列車脱線衝突事故被害者相談室担当。65歳

安全運行、強い責任感

東京地下鉄株式会社(東京メトロ)

代表取締役副社長 幸田昭一さん

あり、継続すること一人ひとりのDNAに安全意識がしみ込んでいくと思います。一日631万人のお客様にご利用いただいている当社にとって輸送の安

快適、便利で効率的な輸送サービスを提供することでお客さまの高い満足度の獲得、社会との調和の実現などを目指しています。

当社は将来の株式の

識の浸透については、間で、線路などに問題リーダーを養成して各現場に配置しています。徐行運転を行った後、再開しています。社員は皆強い責任感を持って頑張ってくれました。

再検討を行っています。地球温暖化や廃棄物の増加などの問題を踏まえた環境基本方針を定めて、グループ全体で環境マネジメントシステムを運用し、それを基に3カ年で取り組む中期環境目標を設け、目標達成に向けて活動しています。具体的にはエネルギー効率のすぐれた環境配慮型車両の導入をはじめ、駅でも環境に配慮した照明を入れたり、使用済み切符は100%リサイクルに回すなど、細かいところまで工夫しています。

全確保は最大の使命です。—コンプライアンスについては。—

「東京を走らせる力」というグループ理念に基づき、安全・安心

上場に向けていろいろ準備を進めているところですが、その一環としてCSRなどにも今度高めましたね。

あの日、総延長19.5キロメートルある全区

インタビュアー：千賀瑛一 (BERCニュース編集長)

48号の紙面



- 2面 「BERC法令研究会」写真、「BERC関西支部会」「BERC監査研究部会」「日本経営倫理士協会 視察バスツアー」
- 3面 「経営倫理士講座ニュース」16期 経営倫理士講座受け付け始まる
- 4面 「情報流出の意外な「落とし穴」」スマホにウイルス感染も」「広報力」そ

- の軌跡をたどる③「社会貢献活動の現場から④」
- 5面 「古河電工 電線カルテルで制裁」「がんにくく」健康食品販売 薬
- 6面 「回顧随想・福原義春 「経営の心」を想う②」「地球交差点②」

理事会に先立ち、「企画」「運営」「広報」の三委員会が開かれ、それぞれ担当部門について報告・検討が行われた。企画委員会(佐野廣二委員長)は8月4日開かれ、今年度に委任された新メンバーも参加して、現在の事業状況説明などが行われた。前期の実績として、

研修会などの活動が報告され、さらに東日本大震災関連の調査、情報交換会、時局セミナーについても触れた。

一方、下期の活動としては11月9日開催の経営倫理シンポジウムなどについて説明があった。中期計画(ジョン)の策定についても事務局説明が行われた。また、運営委員

あった。会議では、BERCニュース発行目的の再認識、同ニュースの浸透度、読者層などについて意見が交わされた。BERCの情報発信の中心として、紙媒体・電子媒体を当面併立していくとともに、研究会成果物や出版活動も多面的に展開する、などについて了解された。

「東京ガスの事例報告など」

法令研究会、活発な議論

コンプライアンス担当 Cセミナール室で開かれた。今回は事例研究会が10月14日、BERCとして、東京ガス、オリ

ンパス、味の素の担当者ら3人が、それぞれの企業の危機管理体制について東日本大震災への対応などを中心に説明を行った。

東京ガスの事例報告など3社による発表が行われた法令研究会

東京ガスでは、社会インフラであるガスを扱うため、さまざまなリスクを想定しているという。特に地震は最大の事業リスクのひとつで、対策としては非常体制の制度化、地震情報の携帯メール発信などシステム対応、防災訓練の実施を行って

付の見直しを進めたりリスク対策を講じており、3・11を踏まえ、体制再構築に取り掛かっているという。

講義中、リスクマップに関する意見が交わされるなど、活発な質疑や議論が行われた。

海外グループ会社に焦点

10月度監査研究部会

2011年10月度のBERC監査研究部会が、12日に東京・南青山会館で開かれた。講師は、箱田順哉氏(あらた監査法人代表社員・公認会計士)で、「海外グル

プ会社の内部監査」に関する講演が行われた。同氏の監査部会での講演

は3回目となる人気講座となっている。海外グループ会社の内部監査には、言語や宗教、価値観の違いなどさまざまな障壁がある。本講演では、これらの課題を克服し、成功させるポイントとしてリスク分析と監査計画、実施準備までの準備の重要性が指摘された。また、講演後のグループディスカッションでは、海外グループ監査の実務や各社の課題などに関して、積極的な質疑応答が行われ、最後に吉田上席研究員から総評がなされた。



9月度BERC関西部会「JR西日本」が事例報告

BERC関西部会(9月度)が9月30日、大阪府商工会館で開かれた。

西日本旅客鉄道の企業倫理・リスク統括部担当部長の沖永英治氏による「JR西日本における企業倫理及び危機管理の取り組み」について事例報告があった。

JR西日本の経営ビジョンは「鉄道を基軸としてグループの事業活動を通じ、西日本地域の活性化に貢献する」であり、基本となる考えは「地域との共生」「技術による変革」「現場起点の考動」の

3本柱。この基本理念のもとで階層別・目的別の企業倫理、コンプライアンス研修を実施している。特に10月にかけて実施している「グレイゾーン・ディスカッション」は具体的な事例にもとづいて行われているのが特色。

また、BERCの岡部幸徳主任研究員によるケースメソッド研修も行われた。

「エアーフローウインドシステム」。二重のガラスの間に室内の空気を吸い込み、外に出す方式で、外壁の熱や日射

と担当者は話していた。午後はバス移動で東京メトロ・綾瀬車両基地(足立区)へ。検車区、工場、車両管理所で構

日本経営倫理士協会 倫理士協会 視察研修バスツアー

日本経営倫理士協会主催の第4回視察研修バスツアー「現場に見るCSR」が10月5日に行われた。参加者は経営倫理士、同在籍企業の幹部、一般のビジネスマンら約40名。あいにくの雨に見舞われたが、「充実したプログラム」などと参加者から好評を得た。

午前中は三菱地所が2009年に建てた丸の内パークビル(東京

超高効率型照明などを配備した環境性能の高いビル。一部の窓には

27年(1894年)築の

成され、9路線のうち4路線を担当する同社最大の車両基地。

を大幅に軽減した千代田線の最新車両について説明を受けた後、小外した車体が2列にな

に貯まった汚れは洗浄装置で落とす後、検査を受ける。台車の枠は専用の台に載せ人の

目で、肉眼では分かりにくい車軸の傷は超音波でチェック。過去の事故の反省を踏まえ、車両の重さのバランスも入念に調べる。検車区では、最新の16000系車両の内

環境や安全への取り組み実感

丸の内パークビルと綾瀬車両基地

丸の内パークビルは屋上の太陽光パネル、

で室温が高まるのを抑えるので、省エネに加えて快適性を高める効果もある。

にある免震装置も視察。特殊なゴムやダンパーにより、建物を受けた揺れを逃がす構造。「今年3月11日の大地震の時も、館内は比較的平静だった」

を大幅に軽減した千代田線の最新車両について説明を受けた後、小外した車体が2列にな

に貯まった汚れは洗浄装置で落とす後、検査を受ける。台車の枠は専用の台に載せ人の

目を、肉眼では分かりにくい車軸の傷は超音波でチェック。過去の事故の反省を踏まえ、車両の重さのバランスも入念に調べる。

検車区では、最新の16000系車両の内

利用者の安心・安全に配慮した設備を新たに導入している。



担当者から詳しい説明を聞く参加者。丸の内パークビル④東京メトロ綾瀬車両基地⑤

経営倫理士講座二ニュース

16期経営倫理士講座

申し込み受け付け開始

「第16期経営倫理士」

取得講座の申し込み受け付けが始まりました。経営倫理士は経営倫理、コンプライアンス、CSR、危機管理などに関する日本で唯一の資格として1997年スタート。1年1期制で第16期目を迎えた。講座は、経営倫理の基礎理論、実践ノウハウの取得を目的として

いる。講座内容と担当

が特色。

講師については毎年改編と検討が行われている。年ごとに講座内容は充実してきている。講座編成は、前半が経営倫理に関する基礎理論、後半が実践スタディ中心となっている。前半も、企業不祥事対応や大型危機研究など最新の理論、実践研究が導入されているの

が、その他の関連部署の受講も増えている。各社とも、最近では経営倫理教育に力を入れており、1社で複数の経営倫理士を配置するなどの受講も見られる。第14期までに誕生した経営倫理士は計415人。コンサルタントはじめ企業や各種団体の経営倫理、CSR担当者として活躍、また経営倫理担当役員も誕生している。

本講座は、一般社団法人経営倫理実践研究センター(BERC)、日本経営倫理学会(JABES)と協力、連携している。受講料、問い合わせは下表。

15期経営倫理士講座

第8回 社会貢献活動と中小企業のCP

町井 則雄氏
岩倉 秀雄氏

第15期経営倫理士講座も後半に入り第8回は9月6日、町井則雄日本財団Canpanチームリーダーによる「社会貢献活動の現状と課題」と岩倉秀雄日本経営倫理士協会主任フェロー研究員による「中小企業のコンプライアンス」についての説明が行われた。町井講師は

企業にとって社会貢献は、いまや、攻めのCSRに位置づけられている。

第9回 CSRをテーマ事例もとに説明

小山 巖也氏

第9回は9月13日、小山巖也関東学院大学経済学部教授(BERC上席研究員)により「経営倫理とCSR」と題して、①CSRブームの契機 ②CSRをめぐる混乱と誤解 ③理論から見るCSR ④企業

と解説。岩倉講師は、大企業グループの子会社、地域の中小企業、ベンチャー企業、それぞれにおけるコンプライアンスについて説明。

柴崎信三国民生活センター参与による「国民生活センターと消費者」と企業との関連について、一元化の流れはあるものの、特に地方におけるセンターの位置づけと役割、企業の側からみたセンターの役割などについて説明した。三浦講師は、コンサルタントの目

第10回 消費者行政や企業の責務など

柴崎 信三氏
三浦 佳子氏

第10回は10月4日、

第11回 公認会計士とはパワーハラ防止へ

服部 彰氏
星野 邦夫氏

第11回は10月11日、服部彰日本経営倫理学会監事による「公認会計士

の業務と倫理」、星野邦夫日本経営倫理士協会理事による「パワーハラ防止のためのマネジメント」の2講座が行われた。服部講師は企業不祥事の実態、会計監査と経営者の倫理、公認会計士の倫理規則、課題と対応について説明し、星野講師はパワーハラ問題の

第12回 人と組織と理念 経営倫理の教育

桐村 晋次氏
村松 邦子氏

第12回は10月18日、桐村晋次神奈川大学特別招聘教授による「経営倫理：人と組織と理念」、村松邦子日本経営倫理士協会主任フェロー研究員による「経営倫理の教育・研修」の2講座が

第13回 コンサルタントとしての情報分析力

千賀 瑛一氏

第13回は11月1日、日本経営倫理士協会の千賀瑛一専務理事が第15期講座の総括として、基礎理

論では経営価値四原理システムが根幹にあると説明。さらに①現在、リスク多様化時代だけに情報分析力を高める②経営倫理士は、特定ジャンルのコンサルタントであり、その価値を高める努力を続けてほしいと話した。

第16期：「経営倫理士」取得講座 経営倫理・CSR関連の多様なテーマを、専門講師から学ぶ

第16期講座		◎経営倫理士 取得講座(年間コース)◎		主催 日本経営倫理士協会	
講座開催	開催日	講義テーマ	講師名		
1	2012年 5月15日(火)	① 経営倫理と国際経済	高橋浩夫	日本経営倫理学会 会長 白鷗大学大学院経営学研究所 教授	
		② 経営倫理学・経営価値四原理システム	小林俊治	前日本経営倫理学会 会長 早稲田大学 名誉教授	
2	5月22日(火)	③ 経営倫理と法務	辛島 睦	日本経営倫理士協会 理事長 弁護士	
3	5月29日(火)	④ 経営倫理と内部統制	池田耕一	立教大学大学院ビジネスデザイン 研究科 教授	
4	6月5日(火)	⑤ 企業不正と検察	若狭 勝	弁護士 前東京地検 公安部長 元 東京地検特捜部 副部長	
5	7月3日(火)	⑥ 経営倫理とCSR	小山巖也	日本経営倫理士協会 理事 関東学院大学経済学部 教授	
6	7月10日(火)	⑦ 企業不祥事報道の視点と背景	奥山俊宏	ジャーナリスト 朝日新聞社	
		⑧ メディア・トレーニング	阿部哲夫	ブラップ・ジャパン 執行役員	
7	7月17日(火)	⑨ パワーハラ防止のためのマネジメント	星野邦夫	日本経営倫理士協会 理事	
8	9月4日(火)	⑩ 社会貢献活動の現状と課題	町井則雄	日本財団 CSR企画推進チーム リーダー	
		⑪ 中小企業のコンプライアンス	岩倉秀雄	日本経営倫理士協会 主任フェロー 研究員	
9	9月11日(火)	⑫ 現場に視るCSR	東京ガスの川崎扇島工場 世界規模のLNGタンク(建設中)を視察見学		
10	9月18日(火)	⑬ 女性と労働と人権	堀内光子	文京学院大学 特別招聘教授	
11	10月2日(火)	⑭ 経営倫理と監査の新しい動き	吉田邦雄	経営倫理実践研究センター 上席研究員	
12	10月9日(火)	⑮ 公認会計士の業務と倫理	服部 彰	日本経営倫理学会 監事	
		⑯ ステークホルダー・ミーティング	松本 明	大和ハウス工業 経営管理本部 CSR推進室長	
13	10月16日(火)	⑰ 経営倫理の教育・研修	村松邦子	日本経営倫理士協会 主任フェロー 研究員	
14	11月6日(火)	⑱ 経営倫理・・・人と組織と理念	桐村晋次	神奈川大学 特別招聘教授	
		総括、修了テスト	千賀瑛一	日本経営倫理士協会 専務理事	
	11月20日 27日(火)	面接テスト			
	12月4日(火)	修了式・認定書授与 懇親会			

情報流出の意外な「落とし穴」

スマホにウイルス感染も

三菱重工やIHIなどの防衛関連企業が、外部から執拗な「サイバー攻撃」を受け、企業の情報セキュリティ担当者には衝撃を与えた。

政府も事態を深刻に受け止め、関係閣僚や有識者による情報セキュリティ対策会議を開催し、不正なプログラム感染による意図せぬ加害者になってしまふこともある」として、企業にサイバー攻撃に強いシ

広報力

その軌跡をたどる

<3>

「ボスニア紛争」の際、軍事力と資金力でセルビア共和国勢力にかなわないボスニア・ヘルツェゴビナ(BiH)は、国家の存立をかけた、乏しい予算で国連を舞台にした「ロビー活動」を展開した。

「ロビー活動」とは特定の主張を有する個人または団体が、政府や政策に影響を及ぼすことを目的として行う活動である。これを業として行っているのがロビイストである。米国では広義に解釈した場合、PR活動の一つといわれることもある。日本ではまだ認知度が低い

ボスニア・ヘルツェゴビナ NYなどで味方づくり ボスニア紛争でロビー活動

米国の3大テレビ局、CNN、NYタイムズ、ロビンソン・ドニントン・後藤忠良

「ボスニア紛争」の際、軍事力と資金力でセルビア共和国勢力にかなわないボスニア・ヘルツェゴビナ(BiH)は、国家の存立をかけた、乏しい予算で国連を舞台にした「ロビー活動」を展開した。

「ロビー活動」とは特定の主張を有する個人または団体が、政府や政策に影響を及ぼすことを目的として行う活動である。これを業として行っているのがロビイストである。米国では広義に解釈した場合、PR活動の一つといわれることもある。日本ではまだ認知度が低い

ニュースの焦点

社会貢献活動の現場から

46

システムの導入を求めた。一方で「わが社には大規模なサイバー攻撃を受けるほどの極秘情報はない」として、他人事のように傍観する企業も少なくない。だが油断大敵。普及が急速に進むスマートフォン(略称スマホ)が、情報流出の意外な「落とし穴」になる恐れがある。

スマホは、従来型の携帯と同様、通話やメールのやりとりができて「多機能携帯電話」とも呼ばれるが、実態はパソコンに近い。数十万にも及ぶ膨大な数のアプリケーションソフト(アプリ)が用意されており、気がついたものがユーザーが自分でデータを自衛隊や行政より

必要なデータをネットワーク経由で呼び出して使うクラウドコンピューティングサービスを使えば、外出先からでも本社のサーバーにアクセス可能なことになり、日常の業務に使う企業も増えている。

ただ、従来の携帯電話ならソフトも通信会社が管理しており、ウイルスに感染する恐れはまずなかった。ところがスマホは、ユーザーが勝手にアプリをインストールしてしまうため、通信会社の監視の目がとどかない。悪質なプログラムを組み込んだソフトに

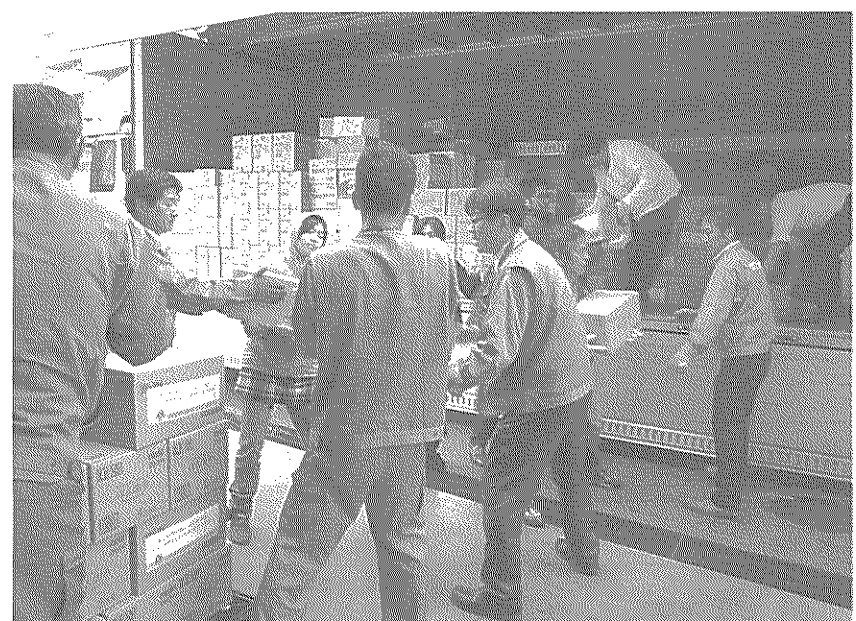
感染し、個人情報だけでなく、企業の顧客情報や大切なデータが奪われる被害も増えている。

民間調査会社の予測では、スマホの国内契約数は2010年度末で955万件と、端末総契約数の8.8%にすぎない。それが2014年度末には過半数に急成長する見通しという。近い将来、携帯情報端末の主役に躍り出るのは必至だ。

政府は「新たな脅威が生まれている。関係企業や有識者と考えていきたい」と(川端達夫総務相)として、対応策を議論する研究会を設置する方針だ。

スマホの業務利用に

いち早く支援物資配送 積水ハウス



被災地へ向けて、緊急支援物資を積み込む積水ハウス従業員

積水ハウスは本社が大阪にあるため本社機能は震災での影響を受けませんでした。しかし被災地での被害を受けていることは間違いありません。そこで、震災当日から被災地への緊急物資支援を実施、飲料水など約35万リットル、食料約40万食、毛布1万枚など膨大な物

資を自衛隊や行政より

被災地へ向けて、緊急支援物資を積み込む積水ハウス従業員

また、避難所などに支援物資を届けた従業員が避難者家族の安否確認を行ったり、下水が使えないエリアで仮設トイレを設置するなど同時に進めていきました。

さらに、福祉系団体のメンバーがリストから物資の支援要請をキャッチ、ネットワークを通じて協力を依頼、それを産官民連携の「あいのりプロジェクト」として発展させ実施しています。コーポレート・コミュニケーション部CSR室長の広瀬雄樹氏は、「仮設住宅の建築というのは間取りが決まってしまうので、緊急支援につ

BERC入会の御案内

経営倫理実践研究センター(BERC)では、賛助会員の入会申し込みを受け付けています。BERCは、我が国初の経営倫理の実践研究専門機関です。企業不祥事、不正の防止や企業の社会的責任を果たすため、理念普及、教育研修のノウハウ提供、実践活動研究グループへの参加、会員社間の交流と情報交換など幅広い活動を進めています。

▽年会費50万円
▽入会時に「経営倫理担当最高責任者」を登録していただきます。
申し込み・問い合わせは
経営倫理実践研究センター事務局へ。

電話 03(32221)1477
FAX 03(32221)1478

(町井 則雄)

経営倫理実践研究センターの前理事長、福原義春氏が、6月退任。初代理事長として14年、発足時から同センターの発展に貢献した。在任14年を振り返って、その想いを語った。(聞き手、千賀瑛)

経営倫理実践研究センター(BERIC)の14年

前回述べたように、経営となつて状況が変わつた。「社長を引き受けた以上、かねてからの考えを執行することと自分の使命」と信じ、「うみを出す」ことを決意。役員会で議論を重ね、当期利益を半減して出荷を抑制する「減収減益」のシナリオを決めた。

1987年7月、急逝された大野良雄さんの後を受け、資生堂社長に就いた時のこ

当時、資生堂の決算期は11月末で、87年度の業績見込みは既に6月、入院中の大野さんの指示で公表していた。そのため10月に「当期業績の大幅下方修正」を発表しなければならなかった。

「連結重視と透明性」の重要性

資生堂 建て直し会見では苦い記憶も

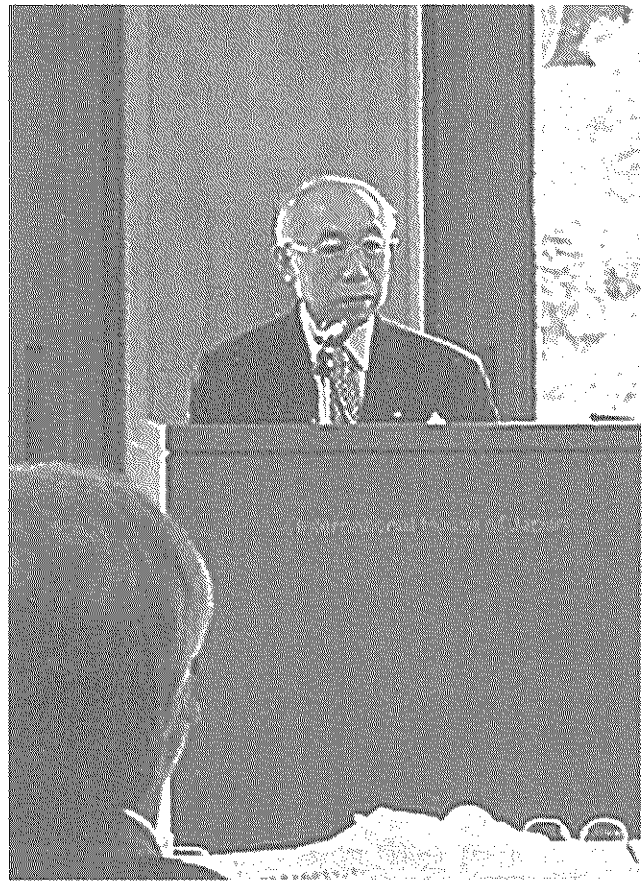
銀行に相談したところ、銀行が保有するこの会社の株をすぐに売却、その結果、市場が混乱した。インサイダー取引の規制を強化する証券取引法改正の契機となった。

回顧随想・福原義春 「経営の心」を想う

②

その頃、資生堂は12期連続

の増収増益だったが、流通過程では在庫が過大になっていった。私は役員会で何度か「一旦立ち止まって整理すべき」と訴えたがなかなか理解されなかった。大野さんは逆に、販促・宣伝を強めて在庫を減らす方針だった。



BERC主催のBEO(経営倫理担当最高責任者)懇談会で講演する福原義春氏=2006年5月17日、国際文化会館で。当時、BERCは任意団体だった。

△ひとこと(映画鑑賞) 多忙な常務の頃、苦心して時間をくりくり岩波ホールで見た「恋の浮島」が印象深い。ポルトガルから来た日本に魅せられた男を美しくも哀しく描いていた。大野さんと見たヴィンセント監督「夏の嵐」は衝撃的で、終わった後、二人とも声が出なかった。

この苦境を救ってくれたのは、その5日後に起きたブックマンデー(ニューヨーク市場の株価暴落)。マスクミは資生堂どころではなくなり、私への取材は皆、キャンセルになったのだ。

こうなる前、日本経済新聞の取材には応じた。突っ込んだことを聞かれたが、最後には私の決断の意味を理解してくれた。その結果、「長期的には株主に報いる」などの見出しで好意的な記事が載ったのも幸いだった。

「連結重視」と「透明性」への評価はほとんど得られなかった。それでも、この二つはどの企業にとっても重要である、という認識は、会見で、不正が発覚した企業と同様にされた記憶とともに持ち続けた。やがて水谷先生と出会い、その考え方と共鳴した。

ふくはら・よしはる

資生堂名誉会長。1931年、東京生まれ。53年、慶應義塾大学経済学部卒業と同時に資生堂入社、取締役外務部長などを経て87年社長、97年会長、2001年から現職。BERC設立時から11年6月まで理事長。文部科学省参事、東京都写真美術館長など公職多数。多読家、洋蘭栽培の趣味でも有名。

下仁田(しもにた)の土をこぼして葱届く 銀座で小料理屋を切り盛りし、女将にして俳人だった鈴木真砂女の句である。 すき焼きや薬味などに欠かせないのが、ネギの存在だ。とりわけ、関東人にとっては、下仁田ネギ(群馬)や深

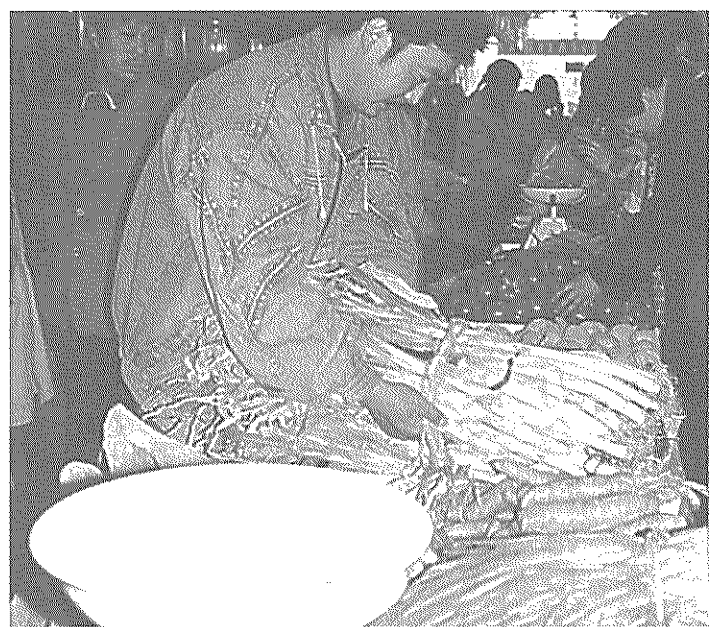
地球交差点

取材メモに残ることなど…

< 22 >

ネギのルーツは?

ほぼ15年前、深谷ネギのルーツを取材したことがある。探ってみると、中国・山東省の「章丘ネギ」までたどれる。北京料理は、山東料理がベースといわれる。白根は50〜60センチ、太さは、主食のマントウ(あんこのない蒸しまんじゅう)と一緒にかじったり、トウモロコシの粉の薄焼に甘味噌を塗って巻いたりして食べるのが、一般的のようだ。



中国・山東省を訪ね 章丘で「生」をかじる

その北京料理の代名詞といえるのは、北京ダックだ。食べる時、細切りネギやキュウリをはさむが、北京では「章丘ネギ」が好まれていられると聞いた。 章丘の食生活とネギは関係が深い。「章丘の人はネギで育つ」といわれるほどだ。食ベ

編集後記

◆年間通してBERC最大のイベントが「経営倫理シンポジウム」。今回は11月9日、東京国際文化会館で開催。テーマは「大震災後のCSR最前線―本業に生かす 戦略的CSR」。今年最大のテーマである、この大型危機に関しては、シ

(ジャーナリスト・松村崇夫)

◆なおBERCシンポジウムは毎年一回、秋に開かれており、今年で通算14回目。1998年11月にスタート、1〜12回目までは「国際シンポジウム」として、昨年からは「経営倫理シンポジウム」と名称変更して2回開催、内容もより充実したものになった。(千)